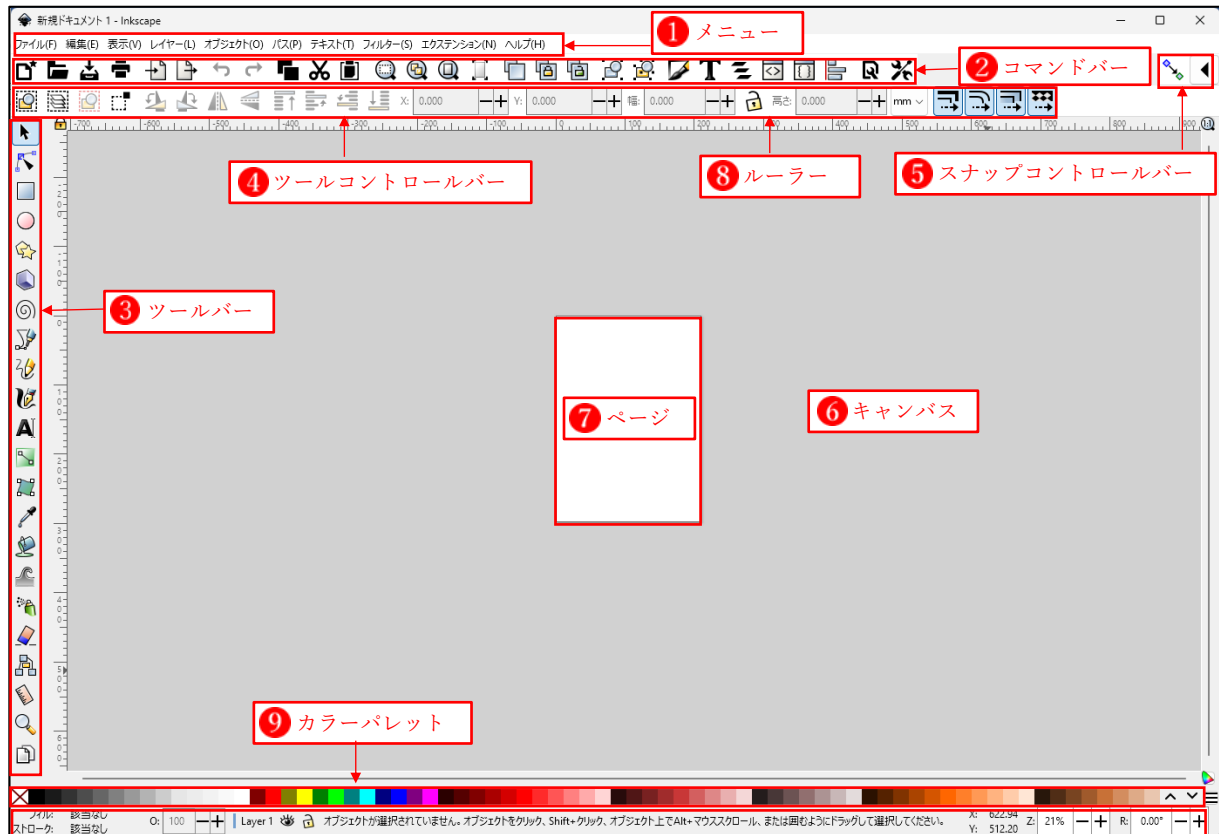
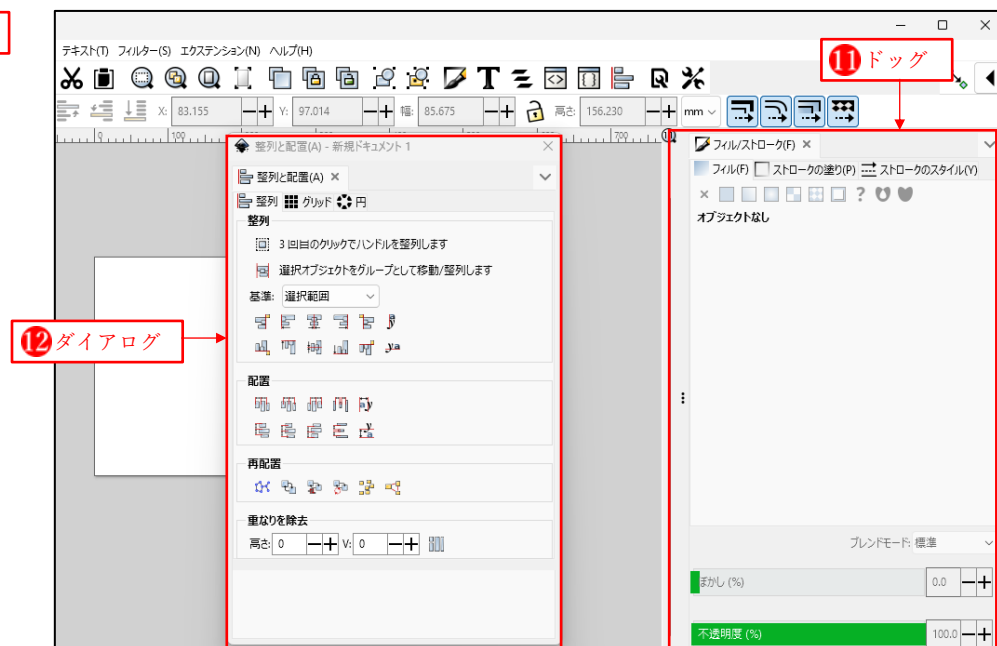



1/02 操作画面と表示の設定

1 基本画面（デフォルト画面）



10 ステータスバー



- ① [メニュー]
[メニュー]から Inkscape のほとんどの機能を実行することができます。
 Inkscape で事項される操作を[コマンド]といいます。
- ② [コマンドバー]
[コマンドバー]にはよく使うコマンドが登録されています。上書き保存や元に戻すなど、編集作業でも利用しやすい設計がされています。
- ③ [ツールバー]
画像を作成するためのツールが表示されています。アイコンを選択して画像を作成します。アイコンの大きさが画面に対して大きい場合にすべてが表示されていないことがあります。その場合は、ツールバーの上で下に向けてスクロールすると隠れているツールが表示されます。
- ④ [ツールコントロールバー]
選択されているツールで使用できる機能が表示されます。クリックや数値の変更をして使用します。
- ⑤ [スナップコントロールバー]
マウスを使ってオブジェクトの配置をするときに、ガイド線や他のオブジェクト、ページに合わせて配置するための機能です。
- ⑥ [キャンバス]
Inkscape で描画することができる範囲のことをいいます。
- ⑦ [ページ]
[キャンバス]の一部で、印刷される範囲のことをいいます。
- ⑧ [ルーラー]
キャンバスの座標を表す縦横の寸法メモリです。
Inkscape の座標は XY 座標でできており、ページの左上が原点[0,0]となっています。
- ⑨ [カラーパレット]
クリックすると選択中のオブジェクトの色を変更することができます。さらに駒から色を設定する場合、[フィル/ストローク]ダイアログを使います。
- ⑩ [ステータスバー]
選択されているオブジェクトの色やレイヤーなどが表示されます。選択されているツールの操作についてのヒントも表示されます。
- ⑪ [ドッグ]
Inkscape の[ダイアログ]が格納される場所です。
- ⑫ [ダイアログ]
Inkscape の機能の中で、別ウィンドウで表示されるものがあります。これらを[ダイアログ]と呼びます。通常は[ドッグ]の中に格納されます。

2 ツールバーの位置を変更する

1 [表示]メニューから選択する

[コマンドバー]の表示位置を[表示]メニューから変更することができます。[表示]メニューの一番下にあるパターンから選択して変更します。

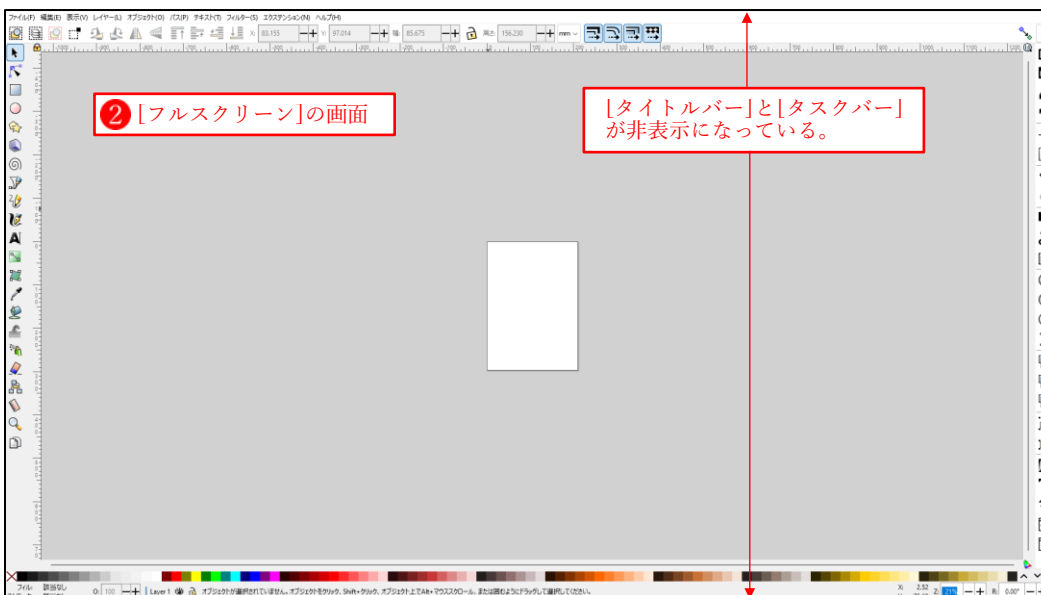
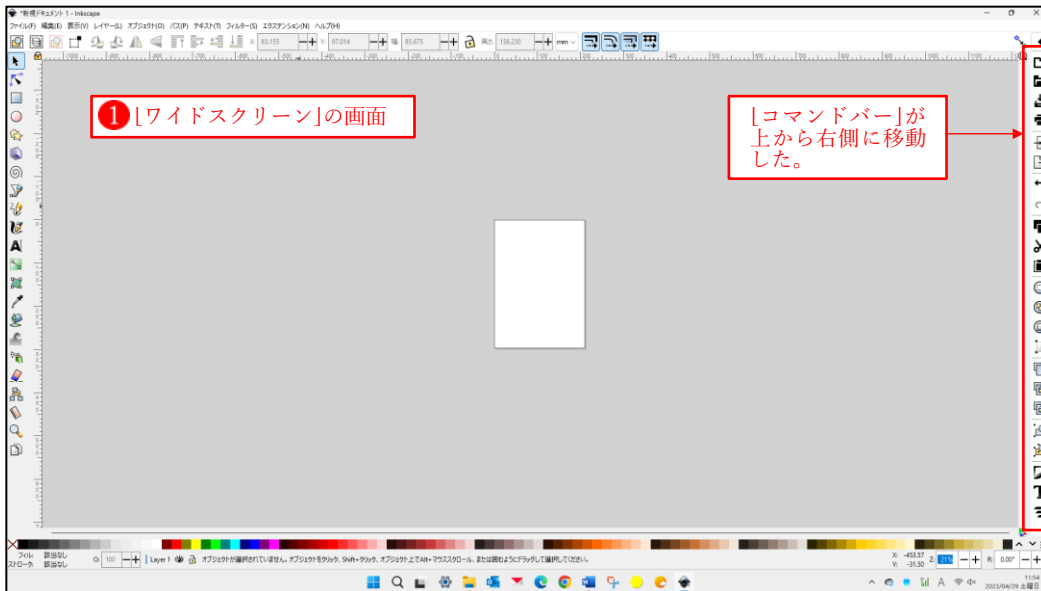
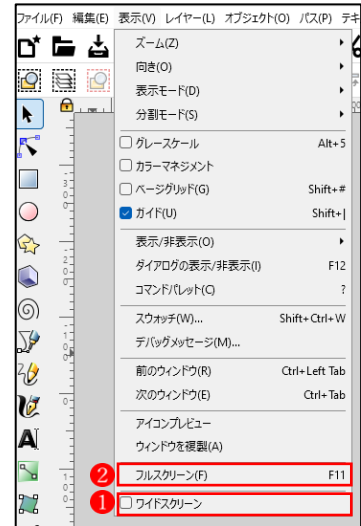
① [ワイドスクリーン]

[コマンドツールバー]が上から右側に移動します。

② [フルスクリーン]

[ワイドスクリーン]のパターンのままフルスクリーン表示 ([タイトルバー]と[タスクバー]が非表示) になります。

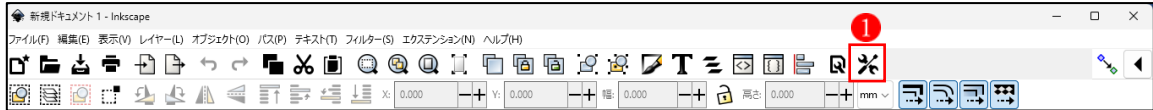
◇ ①も②も指定しない場合は、2 ページに掲載の[基本画面]になります。



3 ツールのアイコンサイズを変更する

1 Inkscape の設定画面を表示する

コマンドバーの ✖ ([Inkscape 全般の設定を編集]) ① をクリックして[環境設定]ダイアログを開きます。



[環境設定]ダイアログは、[編集]メニュー②の[環境設定]③をクリックして開くこともできます。

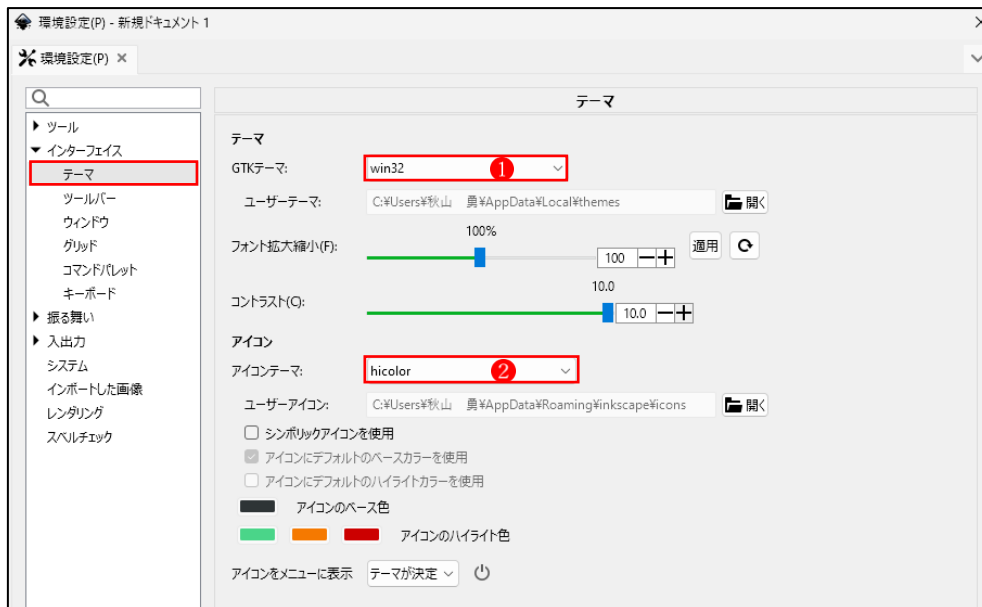


2 インターフェースの設定を開く

① [インターフェイス]

次のように設定します。

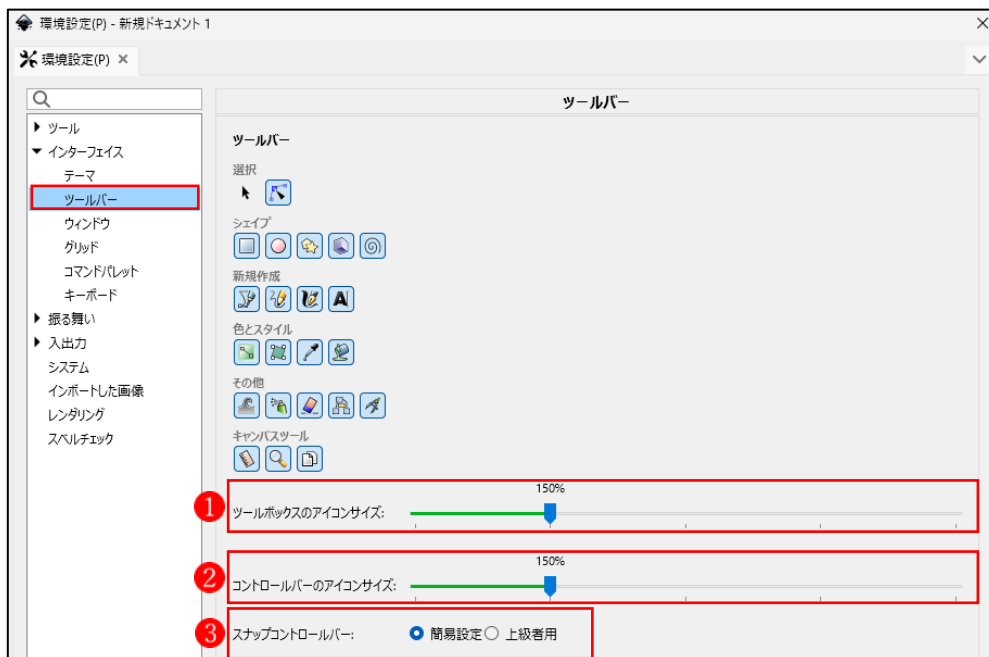
- [GTK テーマ] : [win32] ①
- [アイコンテーマ] : [hicolor] ②



② [ツールバー]

次のように設定します。

- [ツールボックスのアイコンサイズ] : 150% ①
- [コントロールバーのアイコンサイズ] : 150% ②
- [スナップコントロールバー] : [簡易設定] ③



③ [シェイプ]

次のように設定します。

- [矩形]ツール ①
- [円/弧]ツール ②
- [星型]ツール ③

